

(1)事業の概要等

事業番号	B0702-2
実施計画事業	○
実施計画事業以外の事業	

令和4年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	妊婦・産婦・乳児個別健康診査事業				担当部			こども未来部			
	事業期間	平成30年度	～	令和6年度以降		担当課			子育て世代包括支援センター			
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	分野別計画編	基本 施策	7	展開 方向	2	担当係			こども家庭係		
	予算区分	一般会計	款	4	項	1	目	4	大	3	中	9
	根拠法令・個別計画	母子保健法 子ども・子育て支援事業計画				事業種別			一般事業			
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	妊婦・産婦・乳児個別健康診査の受診票を交付することにより、経済的負担を軽減し受診を促すとともに、健康の保持・増進及び異常の早期発見・早期治療を図り、よりよい育児のスタートが切れるよう支援することを目的とする。										
	対象 (何・誰を対象に)	妊婦・産婦・胎児・乳児										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	<ul style="list-style-type: none"> ●令和3年度の実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦・産婦・乳児健康診査 妊婦健康診査(14回)、産婦健康診査(2回)、乳児健康診査(2回)、多胎妊婦健康診査(5回)、新生児聴覚検査(1回)について、公費負担で県内医療機関委託にて実施。県外で受診した場合は、対象となる費用を全額補助。 ・妊婦歯科健康診査(1回)について、公費負担で市内歯科医療機関委託にて実施。 ●直接経費(令和3年度) <ul style="list-style-type: none"> 需用費:消耗品費・印刷製本費(827千円) 役務費:手数料(559千円) 委託料(123,492千円) 負担金、補助及び交付金(4,825千円) ●直接経費(令和4年度) <ul style="list-style-type: none"> 需用費:消耗品費・印刷製本費(1,225千円) 役務費:手数料(630千円) 委託料(131,134千円) 負担金、補助及び交付金(6,079千円) 										
受益者負担	無											

(2)事業費

事業費	項目	単位等	H30	R1	R2	R3	R4
			直接経費	財源	千円	129,732	128,598
	一般財源	千円	129,732	128,598	123,959	125,527	
	国・県支出金	千円	1,910	4,665	4,232	4,176	
	その他	千円	0	0	0	0	
	計(A)	千円	131,642	133,263	128,191	129,703	
	対前年比	%	—	1	△3	1	
	予算額	千円	167,571	167,592	144,477	139,618	139,068
人件費	正規職員	人	0.2	0.2	0.2	0.2	
	正規職員(平均賃金)	千円	1,497	1,497	1,497	1,497	
	その他職員	人	0.6	0.6	1	1	
	その他職員(時給×時間)	千円	987	987	1,728	1,728	
	計(B)	千円	2,484	2,484	3,225	3,225	
事業費合計(C=A+B)		千円	134,126	135,747	131,416	132,928	

(3)業績

展開方向における指標の推移			基本施策	7	展開方向			2
指標名	単位	方向性	基準値	R1	R2	R3	R4	
1	子育て世代包括支援センターや各児童館での相談件数	件	↗	6,320	7,061	6,668	7,267	
2	子育てについて相談できる人がいる保護者の割合	%	↗	96.9	96.6	95.3	96.2	
3								

指標	指標ほか		単位	H30	R1	R2	R3	R4
	成果指標	妊娠11週以内の届出率	%	目標	100	100	100	100
実績				93.7	94.5	95.2	95.7	
妊婦個別歯科健康診査受診率		%	目標	50	50	50	50	50
			実績	34.0	33.0	31.4	38.1	
活動指標	妊娠届出者数	人	目標	-	-	-	-	-
			実績	1,081	1,079	1,071	1,028	
	妊婦歯科健康診査受診者数	人	目標	-	-	-	-	-
			実績	367	356	336	392	
単位事業あたり	受益者数(a)		人	1,081	1,079	1,071	1,028	
	受益者あたり事業費(=C/a)		円	124,076	125,808	122,704	129,307	

(4)事業の評価

事業の評価	事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの				
	事業の達成状況と課題	妊婦、産婦、乳児に対して、個別健康診査受診票を交付することにより、経済的負担を軽減し受診を促すとともに、健康の保持・増進及び異常の早期発見・早期治療を図ることができた。今後も妊娠初期の届出を促し、受診につなげることが課題となる。					
今後の実施内容	今後も、妊婦、産婦、乳児に対して、個別健康診査受診票を交付することにより、経済的負担を軽減し受診を促すとともに、健康の保持・増進及び異常の早期発見・早期治療を図り、安心・安全なお産につなげ、よりよい育児のスタートが切れるよう支援する。妊婦歯科検診については、受診率が30%台を推移していることから、受診勧奨に努め受診率向上を図る。						
事務事業評価による額	千円		節	細節	細々節		